

# 第1回 あいちサービスマグ

【愛知】県は14日、名古屋市内のウインクあいちで第1回「あいちサービスマグ」の表彰式を取り行った。

同賞は、先進的なサービスを提供している事業者を募集し、優秀な成功事例に対して表彰を行うもの。受賞した事業者の取り組みやサービスを広くPRすることにより、成功事例を広く展開して県内サービス産業の生産性向上を図るのが目的で、太田



(左から) 辻社長、鍋嶋社長、竹市社長

聰一委員長（慶應義塾大学）、安藤史江氏（南山大学）を含む5人の審査委員の中には、稲沢運輸（海部郡飛島村）の竹市五倫社長も名を連ねている。

## 大橋運輸、マイシンが受賞

今回、エントリーされたのは各業界の県内事業者33社で、表彰を受けたのは上位の5社。最優秀賞となる知事賞には大橋運輸（鍋嶋洋行社長、瀬戸市）が選ばれ、審査委員長賞にはヘルスケアシステムズ（名古屋市）、特別賞にはマイシン（辻直樹社長、豊橋市）、あいや（西尾市）、渡辺

米穀店（岡崎市）が入賞を果たした。竹市氏は「受賞した5社中2社が運送業ということとは、本当に凄いこと」と、その結果を驚きの声と共に歓迎した。

あいつを行った森岡仙太郎副知事は、「この結果は受賞した事業者の方々の努力の賜物」と荣誉を讃えた上で、「審査委員の皆さんにも尽力頂けた」と5人の審査委員の労にも言及。さらに「しっか

りと、このあいちサービスマグを育てて、どこへ行ってもその価値が認められるようなものにしていきたい」と、今後の展開に意欲を示した。

式典ではその後、各受賞事業者の事例報告を実施。大橋運輸は「仕事を通じてお客様や地域に貢献する」という経営理念のもとで、防災に関するセミナーや生前整理などの地域サポートサービスが、マイシンは女性ドライバーの積極採用による労働力不足解消と、女性ならではのきめ細やかなサービス提供の表現が、それぞれの受賞要因として紹介された。

大橋運輸の鍋嶋社長は今回の受賞を受けて、「この場で式典に参加して、その重みを実感している」と、記念すべき1回目の知事賞受賞事業者

としての責任感に触れ、「これからはこの荣誉に恥じないよう、評価いただいた地域貢献に根差した従来の路線をさらに深めていきたい」と、神妙な面持ちながらも力強く言

明。一方、特別賞を受賞したマイシンの辻社長は「この何年かで取り組んできた女性採用の動きが、こうした形で評価されるのは大変ありがたいこと」とコメント。この日の受賞を、「実を結んだ感がある」と表現して、安堵とも言えるような笑顔を見せた。

「ものづくりの愛知」で生まれた、全国にも例がないというサービスに特化した初の試み。その記念すべき第一歩は、製造だけに限らないこれからの新たな「愛知品質」を、全国に向けて発信する起点となりそうだ。